



足早に過ぎていく秋
夏が長くて秋が短い
日本の四季が変わっていく気がします。
秋は 実り、収穫、ハーベストの時期。
日々傾聴活動に取り組む皆様に、
素晴らしいハーベストがありますように。



傾聴ボランティア基礎講座 レポート

2025年7月24日に箕輪町社会福祉協議会主催の「傾聴ボランティア養成講座」が開催されました。受講者の皆さんとの声など、箕輪町社会福祉協議会から詳しいレポートが頂けましたので、紹介します。
これから、講座を予定されているグループなど、皆さんに参考になればと思います。

主 催 箕輪町社会福祉協議会 傾聴ボランティア基礎講座5時間コース

参 加 者 29名 + 社協職員3名

場 所 箕輪町地域交流センター

① アンケートでは、27名の方が、「良かった」、2名の方が「まあ良かった」と評価して頂きました。

受講者のコメントは、「基礎的な内容から実技での応用練習など深い内容を学べた」「ロールプレイにより、どう対応すればよいか理解できた」「傾聴に対する考え方方が変わった」「人に話を聞いてもらうことの大切さを改めて感じた」などでした。

② 受講の動機として

「2年前に受講、奥が深くまだ初心者の域を脱せず、もう少し勉強したい」と、傾聴を学びなおしたいと思う方や、傾聴に興味を持ち、傾聴をしてみたいと思う方々だけでなく「会社で相談を聞く立場なので、勉強したい」「心理学を学んでおり、今後に活かしたい」「認知症のグループホームで働いていて、利用者の方との会話や接し方に活かしたい」「生き生き塾、サロンなど、ボランティアに生かせるかと思い」「友人の両親が病気になったり、亡くなったりすることが多くなり、どのように話を聞いてあげられるかと悩み」など、地域、職場、友人などの人の関わる時に、必要と感じて受講された方も多くおられました。

③ 受講を機に今後やってみたいこと

今後傾聴ボランティアをやってみたい方や興味を持っていただいた方がおられました。その一方、傾聴活動に限らず、「福祉の分野での仕事に生かしたい」「人の気持ちを考えながら話を聞きたい」「日々のケアの中で、傾聴スキルを意識して対話したい」「普段の生活、地域社会の日常に活かしたい」など、受講動機と同様に、地域、職場、友人などで、人との関わる時に、活かしていきたいとの声もたくさんいただきました。また、もう少しスキルを向上できる講座の受講を期待する意見も多くいただきました。

<まとめ 連絡協議会研修部より>

傾聴ボランティアとして活動していただくことは、とても大切で、少しでもそのお気持ちがある方は是非、地域のグループなどに参加していただければと思います。

ただ、傾聴はそれだけでなく、日常の暮らしの中で、役立つスキルです。皆さんが傾聴的な気持ちで、お互いに接すれば、より良く、暮らしやすい穏やかな地域・社会・職場になっていくのだろうと思います。

箕輪町社協の皆さん、傾聴ボランティアのみの皆さん、受講者の皆さんに感謝し報告させていただきます。



長野県傾聴ボランティア連絡協議会主催

傾聴ボランティア基礎講座 開催のお知らせ

県内の社協へのアンケート結果を踏まえ、また各グループから開催の要望があった、本連絡協議会主催の基礎講座を開催することとしました。

各地のグループが直面している高齢化による会員の減少に対する支援と、社会福祉協議会の「傾聴ボランティアの育成をしたい」というニーズへの対応となります。

開催講座	基礎講座5時間コース
開催会場	岡谷市諏訪湖ハイツ
開催日時	2026年3月28日(土) 10:00~16:00
受講費	¥1000 (資料代込み)
定員	30名

申し込み方法・申込期限などの詳細は同封の「傾聴ボランティア基礎講座開催のご案内」をご覧ください。

各地のグループ主催で講座を運営することは、費用・会場確保・宣伝などの点から難しい面があります。この機会を捉えて、ぜひ新しい方をお誘いしてグループの拡大につなげてください。

「傾聴基礎講座 受講生募集」のご案内チラシを以下のように配布します。

活用してください。

- グループ用 10枚
 - 地区の社協用 10枚
- 各社協には、協議会から講座開催協力依頼の文書と共に
10枚送付しております。

基礎講座を学び直したいという方も受け付けますが、定員を超える場合は初めて受講する方を優先します。
ご了承ください。

傾聴ボランティアに関する地区社協へのアンケート結果 抽粋・概要 2025.7・8月実施 回収率 36.6 %

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| ①傾聴ボランティアはボランティ活動のひとつとして重要 | 96.4 % |
| ②傾聴ボランティアグループまたは個人で活動している | 81.4 % (社協主体3グループ 社協と連携して活動17グループ) |
| ③グループがない地域での今後の取り組み | |
| 傾聴ボランティアができれば協力していきたい | 80 % |
| ④地域で、傾聴を必要(利用したい)としている人はいるか | いる 89 % |
| ⑤傾聴についての講演、養成講座を企画しているか | |
| ない・わからない 43 % ある 28 % | |
| ⑥県内で傾聴講演や傾聴講座があれば、参加者募集などで協力できるか | |
| できる 74 % できない・わからない 22 % | |
- ※ 「傾聴的な関わりや傾聴活動は重要と考えてはいるが、他団体との関連で人材不足であり、講座等の企画はできないが、情報共有はしたい」などの自由記述がありました。

寄稿

心を大切にしている人たちと出逢える
心を癒やせる人たちと出逢える

傾聴ボランティアという会に属することは、自らの心を育む先に、社会や人びとに役立つ傾聴ボランティアとしての貢献の悦びが味わえる…それが、私の実感なんです。

今の世の中、職場でもそうですが、人の心を丁寧に扱わない風潮が目立ちます。こうした人々は、自分自身の心にも、誠実に向き合っていないように感じます。だからこそ、心やさしい人たちが、思い悩み、苦しんでいます。傾聴ボランティアの会は、こうした辛さに直接向き合うことを目的とした団体ではありません。ですが、悲しみや悩みを抱えている人は、それをバネに昇華してゆく力を持っていることも、また事実です。まずは、心やさしい人たちと出逢い、そこで、『いいんだ!』と気づいてもらい、その気づきをもとに、社会に勇気をもち、立場はボランティアという形ですが、確かな光となって広げていきましょう!!□

(北原 五月)



長野県傾聴ボランティア連絡協議会

代表 木戸 亮
394-0001 岡谷市上の原293-3
TEL 0266-23-7853

